

1. 科目名 (単位数)	教員基礎演習 I A (2 単位)	3. 科目番号	GECD1211 GECD1411
2. 授業担当教員	チームティーチング		
4. 授業形態	講義・問題演習	5. 開講学期	通年
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>教員になるためには「一般教養」をはじめ、校種・教科別の「専門教養」、あるいは教職に関する基礎的な教養としての「教職教養」等の知識を確実に身につけることが求められる。本学の教員採用試験の記述試験対策は、1 年次、2 年次の教員基礎演習 IA および IIA (専門教養)、3 年次の教員開発演習 IA (教職教養) と一貫したプログラムで構成されている。教員基礎演習 I においては、「専門教養 (小学校全科)」のうち、特に国語、社会および算数の一部の重要ポイントを理解し、問題演習を行い、実践力を身につけることを目標とする。なお、「専門教養 (小学校全科)」は「一般教養」を含んでいるので、小学校教諭免許取得希望者以外も積極的に取り組んでもらいたい。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育に関する基礎的な教養を身につけ、それを教育の現場で実践するための応用力を獲得する。 2. 専門教養の各領域の出題を理解したうえで、各自治体の出題傾向を自ら調べ、対策を立てることができる。 3. 専門教養の各領域の重要ポイントを理解し、説明できる。 4. 専門教養の各領域において過去に教員採用試験で出題された問題を演習することにより、出題方法を実践的に理解する。そのうえで、自ら問題集などに取り組み、自己学習できる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. レポート課題：春期においては「授業で読んだことについて、600 字～800 字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成し、提出する。 2. 各回の確認テスト 3. 習熟度確認まとめテスト 		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】</p> <p>A 『最新できなかつた子(生徒)をできる子(学生)にするのが教育 私の体験的教育論』 ミネルヴァ書房</p> <p>B 東京アカデミー編『2023 年度 教員採用試験対策 問題集 小学校全科』七賢出版。</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習すべき各領域 (教科) において未習熟の箇所を確認し習得することができる。(学習目標 1) ・自分が習得すべき領域 (教科) における「学習の仕方」や「学習計画の立て方」を身に付けることができる。(学習目標 2、3) ・各分野、領域あるいは教科等の重要なポイントを押さえ、これを応用する能力を身に付けることができる。(学習目標 4) ・興味関心をもって意欲的に学習に取り組んでいる。(興味・関心・意欲) <p>○評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価については、授業への積極的参加度 (30%)、各回の確認テストの成績 (50%)、習得度確認テストの成績 (20%) の結果を総合的に判断した。また、上記のほかに、本学既定に定められている 3/4 以上の出席が単位取得の条件であることも配慮した。 		
12. 受講生への メッセージ	<p>本演習においては、教員採用試験合格を目指して、基礎力・実践力を身につけることを目的としている。目的達成のため、受講生は以下の条件を守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 授業ごとに限られた時間の中で重要ポイントを説明するので、授業中は集中すること。 ② 「確認テスト」までの暗記・反復学習時間は、静粛に取り組むこと。 ③ 遅刻および授業中の私語、居眠り、携帯電話の操作は厳禁である。 ④ わからなかった点は各担当教員に積極的に質問すること。 ⑤ 本演習を契機として、各自が積極的に学習を進めること。重要ポイントの暗記、問題の反復練習が重要である。 <p>*なお、本演習は各分野の専門教員によるオムニバス方式で実施されるため、教員の事情等で学習範囲が変更される場合があります。その際にはコーディネーターが事前に連絡します。</p>		
13. オフィスアワー	各担当教員のオフィスアワーを参照		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション *本演習における特性と今後の展望。教科書の確認。	事前学習	本講義内容をシラバスにてあらかじめ把握し臨む。
		事後学習	小学校全科における学習内容を大まかに理解する。
第 2 回	国語①学習指導要領の教科目標を中心に (pp. 2～37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書 B の指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第 3 回	国語②学習指導要領の学年目標を中心に (pp. 2～37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書 B の指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第 4 回	小論文作成演習① 序章 私が「ハート」、フォグムでの研究・留学で得たもの 熟読とレポート作成	事前学習	教科書 A の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。

第5回	小論文作成演習② I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第6回	小論文作成演習③ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第7回	小論文作成演習④ I章 日本の教育現場には意識の改革が必要 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第8回	小論文作成演習⑤ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第9回	小論文作成演習⑥ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第10回	小論文作成演習⑦ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第11回	小論文作成演習⑧ II章 できなかった子(生徒)をできる子(学生)にする 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第12回	小論文作成演習⑨ III章 大学教育は充実し変わらなければならない 一学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第13回	小論文作成演習⑩ III章 大学教育は充実し変わらなければならない 一学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第14回	小論文作成演習⑪ III章 大学教育は充実し変わらなければならない 一学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第15回	小論文作成演習⑫ III章 大学教育は充実し変わらなければならない 一学生の能力を伸ばす教育システム 熟読とレポート作成	事前学習	教科書Aの該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	レポート課題を作成し、提出する。
第16回	国語③漢字を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第17回	国語④語句を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第18回	国語⑤文法を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第19回	国語⑥敬語を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第20回	国語⑦文学史を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第21回	国語⑧文学作品の読解を中心に (pp.2~37) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第22回	社会①学習指導要領の教科目標を中心に (pp.40~110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第23回	社会②学習指導要領の学年目標を中心に (pp.40~110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第24回	社会③世界地理を中心に (pp.40~110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第25回	社会④日本地理を中心に (pp.40~110)	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。

	*授業の後半に確認テストを実施	事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第26回	社会⑤原始・古代～中世の歴史を中心に *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第27回	社会⑥近世～近代・現代の歴史を中心に (pp. 40～110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第28回	社会⑦政治・経済を中心に (pp. 40～110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第29回	社会⑧国際社会を中心に (pp. 40～110) *授業の後半に確認テストを実施	事前学習	教科書Bの指定された範囲の予習をしておくこと。
		事後学習	確認テストで出題された部分を見直し、よくわからなかった点など復習しておくこと。
第30回	習熟度確認まとめテスト/授業評価	事前学習	これまで学習した内容を復習してくること。
		事後学習	習熟度確認まとめテストの結果を通じて自己の成果と課題を確認すること。